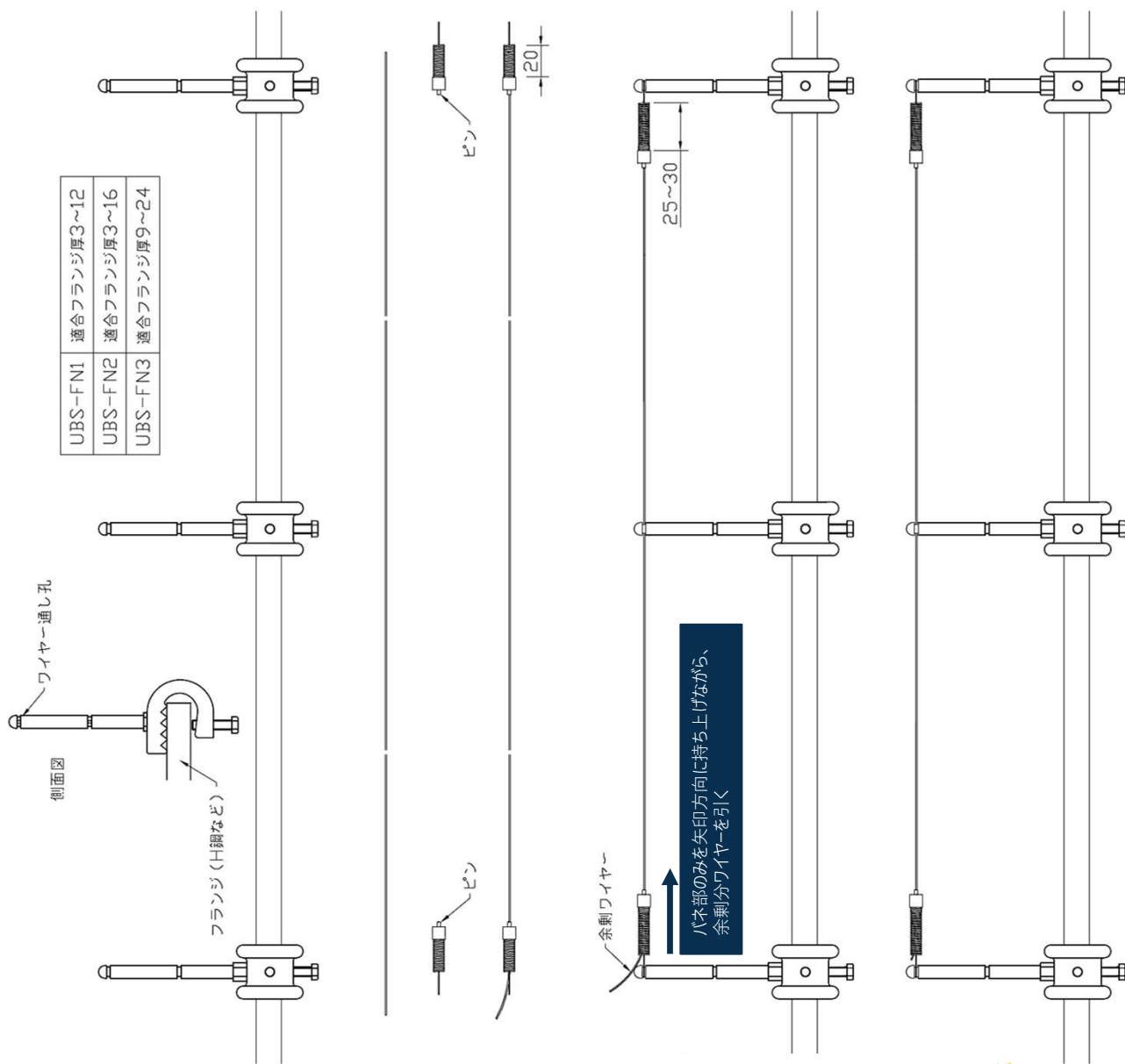




施工手順書_パターン②

UBWM□-ル、UBWM-B□-ル (φ0.8) × バネグリップ × 支柱 UBS-FN (フランジ)



使用ワイヤー φ0.8コーティング (黒)

① 支柱を付属ボルトで固定する (間隔は@2m推奨)
※ ボルトには緩み止め加工を施してあります

② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
(片側は引張り代を出す)

④ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね0.5kg)
※ 全長20mmのバネが30mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計
測する必要があります。
(ロックを解除する場合はピンを押ししてください)

⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、場が止まってしまうので、ワイヤーに
触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。